

履修コード/科目名称	- / フランス語 (海外演習)		
開講年度	2025年	開講曜日・時限	-
単位数	2		
担当教員氏名(カナ)	-		

授業概要	<p>本授業は、本学の海外協定校フランシュ＝コンテ大学の応用言語学センター（フランス）で開催される短期語学セミナー（フランス語演習）である。現地では、ホームステイ先に4週間宿泊し、平日の日中に参加者のレベルに対応するフランス語クラスを応用言語学センターで受講する。授業の一環である課外活動として学習旅行にも参加する。なお、この演習は外国語選択科目として単位認定がなされる。</p>
到達目標(ねらい)	<p>フランシュ＝コンテ大学応用言語学センターでの授業によってフランス語による実践的なコミュニケーション能力を高めるとともに、現地での生活体験を通じてフランスの社会や文化に対する理解を深めることを目標とする。</p>
授業スケジュール	<p>8月の1か月を予定している。 大学での授業時間数は、およそ93時間（週5日×4週間）を予定している。変更になる場合もあるため、詳細は国際センター事務室発行の短期語学セミナー募集要項を参照のこと。</p>
準備学習	<p>フランス語の基礎を身につけておくこと。</p>
履修上の留意点等	<p>本演習の受講には、フランス語を学内または学外で学んでいるか、あるいは学んだ経験のあることが必要である。また、国際センターが募集する「短期語学セミナー」に参加し、指示にしたがって学修しなければならない。 本演習の受講希望者は、4月に行われる「夏季語学セミナー説明会」に参加し、所定の期日までに国際センターへの申込みを済ませること。なお、参加者は選考試験（書類選考）によって決定する。詳細は上記説明会で説明する。</p>
成績評価の方法	<p>・駒澤大学における諸手続きを遅滞なく行うこと。 ・セミナー参加前に「演習計画書」を、セミナー参加後に「演習報告書」を不足なく記入し、提出すること。</p> <p>上記2点の条件を満たした者について、海外協定校より提供される成績表の内容、「演習計画書」および「演習報告書」の内容を総合的に勘案し、本演習の成績評価がなされる。</p> <p>なお、本演習は当年度後期の外国語選択科目として単位認定となる（GMS学部、医療健康科学部、大学院生を除く）。</p>
教科書/テキスト	<p>開講時に指示する。</p>
参考書	
学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について	<p>授業アンケート対象外科目</p>
関連リンク	<p>https://www.komazawa-u.ac.jp/campuslife/international/short-term-language-seminar.html</p>